

工業会NEWS **新春** 特別号

発行日 2019年1月17日
発行所 川越狭山工業会
印刷・制作 光村印刷株式会社



謹賀新年



会長挨拶



会長
（株）ユース
石田 嵩

皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、川越狭山工業団地は昭和40年（1965年）当時としては日本一の広さ（248万㎡）の住宅工業団地として誕生し、進出した企業の努力と、その後の両市の積極的な工業振興策により、川越狭山地域の工業は飛躍的に発展し、今日まで永く県内トップの製造品出荷高を誇ってきました。

しかし、昨今、企業を取り巻く社会経済環境は大きく変化してIoT・AIに代表される技術革新、生産年齢人口の減少やシニア世代増加による人材確保の問題、異常気象と温暖化、防災対策など課題は山積しています。また、「大型物流倉庫」の急増による「人手不足」「道路渋滞」「工場用地不足」更には企業移転による「産業構造の変化」が気になります。川越狭山工業会ではこのような課題に対して川越狭山両市との従来からの懇談会に加えて、昨年は埼玉県産業労働部様と連携して、彩の国工業団地連携協議会と「鶴ヶ島ジャンクション周辺地域の活性化計画」の情報交換会と「彩の国オープンファクトリー in 狭山」にも全面的に参加致しました。本年も会員の皆様のためになる事業に積極的に取り組んでまいります。本年が会員各位にとりまして幸多き年でありますようご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

副会長挨拶



副会長
本田技研工業(株)
埼玉製作所
神戸 克之

今年の一文字 「喜」

亥年は、十二支の中でも一番最後の年で、次の世代に向かう準備をする年と言われています。川越狭山工業会も設立以来55年目を迎えようとしている中で、次の50年に向け原点に立ち返り、会員の皆様、地域の方々にご喜んでもらえる会の運営ができるよう努めてまいりますので、引き続き宜しくお願いいたします。



副会長
（株）ピージー
エンジニアリング
原 光雄

今年の一文字 「新」

平成も終り、新春には元号が発表されますが楽しみにしています。新しい年号のスタートとなりますが各行政・組織・団体等連携を取り、新たな時代に向けチャレンジし各会員企業が発展するよう邁進しますので本年も宜しくお願いします。



副会長
（株）ヤマミ
メンテナンスセンター
照沼 拓

今年の一文字 「還」

平成も今年の4月30日をもって新しい元号に代わります。新元号のもと元年としてスタートを切るわけですが、元の状態に戻るといった意味合いから「還」という字を今年の漢字に選ばせていただきました。今までのことをすべてリセットして気持ち新たに再スタートを切る。私自身もそんな気持ちで今年一年を過ごしていきたいと思っております。今年が皆様におかれましてもご健勝で素晴らしい一年になることをご祈念いたします。



企画委員会

イケダガラス(株) 狭山支店

近澤 祐一

謹んで新春のおよこびを申し上げます。旧年中は企画委員会活動に対しまして会員の皆様をはじめ、関係各位の方々にご理解・ご支援を賜りまして大変感謝しております。

現在、企画委員会では2月におこなう川越・狭山両市との市政懇談会の準備を進めております。この市政懇談会とは、当工業会の会長・副会長ならびに各委員会の委員長・副委員長が両市役所に赴き、市長をはじめ市の幹部の方々との懇談をおこない意見・要望等を話し合う、毎年の恒例行事です。また、10月には近隣自治会長の方々との懇談会をおこなっており、こちらは近隣地域の方々の生の声を伺う大変貴重な機会となっております。この様に、当工業会では行政や地域の方々と共に連携を図りながら、活力ある地域社会づくりを目指しており



ます。

会員企業の皆様におかれましても、より良い工業団地への環境整備をすすめる上で必要な意見・要望等を頂きたく、よろしくお願い致します。

今後も引き続き企画委員会活動にご理解・ご支援を賜ります様お願い致します。



広報委員会

光村印刷(株)

山口 孝史

新年あけましておめでとうございます。会員企業の皆様には、日頃より広報委員会の活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

広報委員会では工業会の各種活動状況を会員企業の皆様へ情報発信すべく、各委員会が開催する行事や活動状況の



取材を行っております。昨年10月には「彩の国工業団地連携協議会」主催による「オープンファクトリー in狭山」の事務局としても活動し、多くの方々に狭山市の「モノづくり企業」をご紹介しますことができました。

今後も会員企業の皆様の広報・交流面を支えるべく、ホームページの充実や地域社会への情報発信など活動をしてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



環境交通委員会

(株)新狭山ガーデン

諸口 政人

会員の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

例年通り、新狭山駅から南大塚駅間の線路沿いにパンジーを約1,600pot植え、環境美化のために除草作業を行いました。また、視察研修では、三芳町にある石坂産業様にて工場見学及び、再資源化のプロセスと「持続可能な工夫」を紹介していただきました。本年も、川越狭山工業団地内の安心安全、美化活動を行ってまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。





スキル交流委員会

(株)ホシノ建設

星野 芳則

新年明けましておめでとうございます。日頃より各事業にご協力を頂き感謝を申し上げます。当委員会は会員間や関係諸団体との絆を深める事を目的とし、照沼担当副会長はじめ、矢嶋・南崎副委員長と12名のメンバーで、研修会・他団体との交流・会員相互の懇親を担当し事業を展開しています。昨年8月と11月は、『仕事の効率化、心身のストレス解消が出来る!』ヨガ教室を開催しました。6月と10月には、ゴルフコンペを行いました。事業内容は月1回の委員会で検討しています。本年2月14日(木)には、毎年恒例のボウリング大会を新狭山グラウンドボウルさんで行います。今年も豪華賞品を沢山ご用意しておりますので皆様奮ってご参加ください!



防災委員会

(株)ニチア
コミュニケーション

吉野 忠明

新年あけましておめでとうございます。会員企業の皆様には日頃より防災委員会の活動にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。平成30年度は、7月に狭山消防署において屋内消火栓を使用した放水訓練や防火講話等の『防災体験訓練』、12月には災害時に有効性・実効性ある事業継続計画・復旧計画についての『BCPセミナー』を開催いたしました。それぞれの開催事業に数多くのご参加を頂き、各企業における防災に対する関心の高さが感じられました。これからも防災の取り組みの一助になるよう防災委員会で様々な活動して参りますので、今後ともご支援のほど宜しくお願い致します。



◆平成30年度 川越狭山工業会 主な活動状況

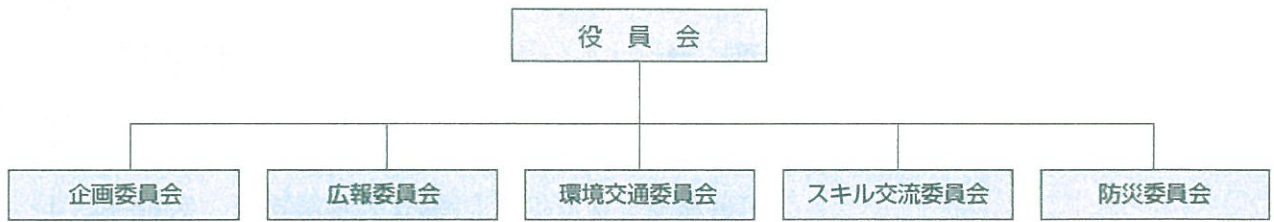
4月	・線路沿いの除草作業と芝桜植栽 65名参加
5月	・定期総会 於 ベルヴィ アズグレイス 講演会 「エルトゥール号の遭難」～山田寅次郎の足跡～ 講師 講談師 宝井 琴柑様
6月	・線路沿いの除草作業 95名参加 ・会員親睦ゴルフコンペ 14名参加
7月	・ヨガ教室セミナーと懇親会 13名参加 ・防災体験訓練 26名参加 狭山消防署 防災講話、地震体験、暗闇避難訓練、屋内消火栓を使用した放水訓練等
8月	市政懇談会のためのアンケート調査
10月	・工業会市政懇談会のための意見交換会(川越地区・狭山地区) ・近隣自治会意見交換会・懇談会 於 大穀 ・会員親睦ゴルフコンペ 16名参加 ・7月豪雨災害、北海道胆振東部地震災害義援金寄付
11月	・第5回 アダプトプログラム「バンジーを植える集い」132名参加 ・狭山・川越市役所、狭山・川越警察署へ要望書提出 ・ヨガ体験講座

12月	・狭山・川越市役所へ要望書提出 ・視察研修会 18名参加 石坂産業株式会社 見学 ・防災セミナー 於 新狭山ホテル 事業継続マネジメントの概要と最近の傾向、事業継続の進め方の例 講師 日本電気株式会社総務部 防災BCPグループシニアエキスパート 堀 格様 20名参加 ・懇親会 於 新狭山ホテル 26名参加
	○毎月第3水曜日 清掃デー ○毎月1日・15日 違法駐車撲滅キャンペーン

○今後の予定	○駐車場管理状況
1月 買調交歓会	利用事業者数 9社 利用台数 269台
2月 ボウリング大会	

【会員数状況】	
101社	正会員 74社(川越市33社 狭山市41社) 賛助会員 26社 特別会員 1社
	平成30年12月現在

組織図



入会案内

入会金

5,000円/事業所

会費

正会員 48,000円/年 賛助会員 36,000円/年
 特別会員 12,000円/年

条件

- 正会員** 川越狭山工業団地内、近隣（概ね1km）の企業で当会の事業活動に賛同する企業・団体とする
- 賛助会員** 本会に関連し、事業活動に賛同する企業・団体とする（区域限定なし）
委員会には、所属しないものとする
- 特別会員** 本会の事業活動に賛同する個人・個人事業主とする（入会金の免除）

入会

所定の入会申込書を提出し、役員会の審議承認を経て、入会を認めるものとする

川越狭山工業会（事務局）

〒350-1305
 狭山市入間川 3-22-8
 狭山市商工会館 2階
 TEL 04-2955-2000
 FAX 04-2955-2153
 MAIL ksia@estate.ocn.ne.jp

◆ 川越狭山工業団地防災マップ（平成30年4月現在）

